

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第2採択地区）

英語		三省堂（株式会社三省堂）
総評		<ul style="list-style-type: none"> ○各単元の Drill の数が多く、パターンプラクティスを通して語彙力の向上を図ることができるよう配慮されている。 ○巻末資料の情報が豊富で、生徒の語彙を増やすことに配慮されている。 ○Take Action を通して目的・場面・状況に応じてコミュニケーション能力を養うことができるよう配慮されている。 ○Project では既習事項を用いた課題が設定され、協働学習を通じて四技能を統合的に活用する力を養うことができるよう配慮されている。 ○USE read では語数が多く、段階的に学習できるよう配慮をする。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○各単元の Drill の数が多く、パターンプラクティスを通して語彙力の向上を図ることができるよう配慮されている。②
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○巻末資料の情報が豊富で、生徒の語彙を増やすことに配慮されている。② ○Take Action を通して目的・場面・状況に応じてコミュニケーション能力を養うことができるよう配慮されている。④
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	<ul style="list-style-type: none"> ○Project では既習事項を用いた課題が設定され、協働学習を通じて四技能を統合的に活用する力を養うことができるよう配慮されている。⑥
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○USE read では語数が多く、段階的に学習できるよう配慮をする。④
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○内容の難易度が高く、苦手意識を持った生徒が取り組めるような工夫をする。⑦
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	<ul style="list-style-type: none"> ○フォントが小さすぎ、適切でなく配慮を要する。② ○イラストと比較して実際の写真が少なく、適切に配置するよう配慮をする。③ ○今日的な話題・題材に欠けるため生徒の学習意欲を引き出すのに工夫をする。⑤

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第2採択地区）

英語	教出（教育出版株式会社）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○Activity Plus に付属しているマスキングシートを用いて、語彙・文法などの自主学習を促すことができ、学力の向上に配慮されている。 ○Activity Plus の Q&A 活動に取り組むことで、コミュニケーション能力を養うことができるよう配慮されている。 ○各単元の最後にある Review と Task で基礎基本から発展的内容まで学びを積み上げができるよう配慮されている。 ○各学年の Project で設定されている目的・目標は適当であるが、学習の手がかりが少なく、論理的思考力を養うための段階的構成に配慮を要する。 ○まとめた量のリスニングの取組が少なく、配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）
特に工夫・配慮をする点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第2採択地区）

英語	光村（光村図書出版株式会社）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○四技能が各単元のパートごとにバランスよく取り入れられており、総合的な学力向上に配慮されている。 ○You can do it は対話的な学びの段階が設定され、豊かな表現力の育成に配慮されている。 ○Active Grammar では文法の使用場面や文法構成をイメージしながら理解することができるよう配慮されている。 ○各単元の Goal では、明確な目的や場面が設定され、四技能をすべて活用しながら、コミュニケーション能力を養うことができるよう配慮されている。 ○各学年の巻末にある Story Retelling では、学習の内容を振り返り、即興性の力を伸ばすことができるよう配慮されている。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	<ul style="list-style-type: none"> ○四技能が各単元のパートごとにバランスよく取り入れられており、総合的な学力向上に配慮されている。② ○You can do it は対話的な学びの段階が設定され、豊かな表現力の育成に配慮されている。④
	<ul style="list-style-type: none"> ○Active Grammar では文法の使用場面や文法構成をイメージしながら理解することができるよう配慮されている。② ○各単元の Goal では、明確な目的や場面が設定され、四技能をすべて活用しながら、コミュニケーション能力を養うことができるよう配慮されている。④ ○World Tour ではさまざまな国情報を得ることで視野を広げ、生徒の文化や言語への興味関心を深めることができるよう配慮されている。⑤
特に工夫・配慮を要する点	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）
	<ul style="list-style-type: none"> ○文字やイラストの大きさが適切で、色づかいに配慮されている。③ ○各学年の巻末にある Story Retelling では、学習の内容を振り返り、即興性の力を伸ばすことができるよう配慮されている。⑥
	<ul style="list-style-type: none"> ○特になし

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第2採択地区）

英語	啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○2・3年生の各单元にある More Information は、単元で取り上げられた題材についてより深く知ることができるよう配慮されている。 ○全学年 Project の課題設定が、段階的に自己表現ができるよう配慮されている。 ○付録の英語の歌は日本語訳が併記されており、生徒が内容を理解して楽しく歌えるよう配慮されている。 ○Target のまとめでは新しい言語材料が理解できるように配慮されている。 ○各单元にある Listen はイラストから選択するものが多く、難易度が低く、聞く力を養うには配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第2採択地区）

道徳	東書（東京書籍株式会社）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○「自分をみつめよう」での発問が、資料の内容で同質の場面に直面した際に乗り越える力を育むよう工夫されている。 ○「考えよう」の発問で、場面を想像させることにより、なぜ私がおばあさんにしてもらったように、他者に尽くす生き方を決意したのかを考えられるよう工夫されている。 ○「自分の学びをふりかえろう」「みんなで意見を書こう」の項目で、自分の考えを基に討論したり書いたりするなどの言語活動を充実させることができるよう配慮されている。 ○生徒に身近な題材が多く、自分のことのようにとらえて考えることができるようにになっているが、「考えよう」での発問が生徒自ら考えることに対しての手立てが少なく、工夫を要する。 ○全学年各教材の最後にある「つぶやき」のコーナーは目的を明確にするなどの配慮をする。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第2採択地区）

道徳		教出（教育出版株式会社）
総評		<ul style="list-style-type: none"> ○努力を惜しまず、何事にもくじけないそれぞれの生きてきた道を自分事として考えられるよう工夫されている。 ○巻末にある「1年間の道徳の学びを振り返ろう」のコーナーは、自分の学びを振り返ることができ、今後、論理的思考力・判断力、豊かな表現力を育成するよう工夫されている。 ○各教材の終わりに「学びの道しるべ」という問い合わせが設定されていて、生徒が多様な感じ方や考え方に対する機会に配慮されている。また「やってみよう」の項目で自分の考えを基に討論したり、書いたりするなどの言語活動が充実するよう配慮されている。 ○身近な題材が多く、親しみやすい内容であるものの、「人権について考える」と「いじめに立ち向かう」においては、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てるという観点からは工夫や配慮を要する。 ○教材が30時間しかなく、補充教材という名称で5時間あるが、その分け方など配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○努力を惜しまず、何事にもくじけないそれぞれの生きてきた道を自分事として考えられるよう工夫されている。② ○巻末にある「1年間の道徳の学びを振り返ろう」のコーナーは、自分の学びを振り返ることができ、今後、論理的思考力・判断力、豊かな表現力を育成するよう工夫されている。④
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○各教材の終わりに「学びの道しるべ」という問い合わせが設定されていて、生徒が多様な感じ方や考え方に対する機会に配慮されている。また「やってみよう」の項目で自分の考えを基に討論したり、書いたりするなどの言語活動を充実するよう配慮されている。③
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	<ul style="list-style-type: none"> ○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○特になし
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な題材が多く、親しみやすい内容であるものの、「人権について考える」と「いじめに立ち向かう」においては、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てるという観点からは工夫や配慮を要する。①
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	<ul style="list-style-type: none"> ○教材が30時間しかなく、補充教材という名称で5時間あるが、その分け方など配慮を要する。⑥

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第2採択地区）

道徳	光村（光村図書出版株式会社）						
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○「深めたいむ」のコーナーでは、資料の内容に沿った体験的な活動を通して、資料を多面的に考えさせ議論する道徳の実践ができるよう工夫されている。 ○印象的な写真を使用して国際的な内容の資料が掲載されており、生徒にグローバル社会への関心が向けられるよう工夫されている。また、生徒にとって馴染みのある作者による漫画形式の資料、挿絵が効果的に使われており、興味関心を引き出す工夫がされている。 ○多様な教材を扱ってはいるが、心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力の向上に沿った資料が少ないので、配慮を要する。 ○生徒が身近に感じることができるような話題が取り上げられているが、「多様性・多面性」にやや比重が偏っている。対話を通して、考えが深められる内容を取り入れる工夫を要する。 ○「学びの記録」について、生徒が自分の考えをまとめて記録するには、記入欄が小さく、教師が評価する際の見取りの資料として使うためにも工夫を要する。さらに、学んだことを深く心にとどめる構成になっておらず、これから思いや課題について考えるよう配慮を要する。 						
特に優れている点	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">1 大阪市教育振興基本計画等との関連</td> <td style="padding: 5px;">○「深めたいむ」のコーナーでは、資料の内容に沿った体験的な活動を通して、資料を多面的に考えさせ議論する道徳の実践ができるよう工夫されている。④</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">2 内容の取扱い</td> <td style="padding: 5px;">○印象的な写真を使用して国際的な内容の資料が掲載されており、生徒にグローバル社会への関心が向けられるよう工夫されている。また、生徒にとって馴染みのある作者による漫画形式の資料、挿絵が効果的に使われており、興味関心を引き出す工夫がされている。①</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">3 その他（外的要素・構成・配列・資料）</td> <td style="padding: 5px;">○特になし</td> </tr> </table>	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○「深めたいむ」のコーナーでは、資料の内容に沿った体験的な活動を通して、資料を多面的に考えさせ議論する道徳の実践ができるよう工夫されている。④	2 内容の取扱い	○印象的な写真を使用して国際的な内容の資料が掲載されており、生徒にグローバル社会への関心が向けられるよう工夫されている。また、生徒にとって馴染みのある作者による漫画形式の資料、挿絵が効果的に使われており、興味関心を引き出す工夫がされている。①	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○特になし
1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○「深めたいむ」のコーナーでは、資料の内容に沿った体験的な活動を通して、資料を多面的に考えさせ議論する道徳の実践ができるよう工夫されている。④						
2 内容の取扱い	○印象的な写真を使用して国際的な内容の資料が掲載されており、生徒にグローバル社会への関心が向けられるよう工夫されている。また、生徒にとって馴染みのある作者による漫画形式の資料、挿絵が効果的に使われており、興味関心を引き出す工夫がされている。①						
3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○特になし						
特に工夫・配慮を要する点	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">1 大阪市教育振興基本計画等との関連</td> <td style="padding: 5px;">○多様な教材を扱ってはいるが、心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力の向上に沿った資料が少ないので、配慮を要する。②</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">2 内容の取扱い</td> <td style="padding: 5px;">○生徒が身近に感じができるような話題が取り上げられているが、「多様性・多面性」にやや比重が偏っている。対話を通して、考えが深められる内容を取り入れる工夫を要する。③ ○視覚的な印象付けや体験的な学習を通して、生徒が理解しやすいという利点はあるが、資料の内容を深めていく点では、教材の目標が薄れてしまうので、工夫を要する。⑥</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">3 その他（外的要素・構成・配列・資料）</td> <td style="padding: 5px;">○「学びの記録」について、生徒が自分の考えをまとめて記録するには、記入欄が小さく、教師が評価する際の見取りの資料として使うためにも工夫を要する。さらに、学んだことを深く心にとどめる構成になっておらず、これから思いや課題について考えるよう配慮を要する。⑥</td> </tr> </table>	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○多様な教材を扱ってはいるが、心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力の向上に沿った資料が少ないので、配慮を要する。②	2 内容の取扱い	○生徒が身近に感じができるような話題が取り上げられているが、「多様性・多面性」にやや比重が偏っている。対話を通して、考えが深められる内容を取り入れる工夫を要する。③ ○視覚的な印象付けや体験的な学習を通して、生徒が理解しやすいという利点はあるが、資料の内容を深めていく点では、教材の目標が薄れてしまうので、工夫を要する。⑥	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○「学びの記録」について、生徒が自分の考えをまとめて記録するには、記入欄が小さく、教師が評価する際の見取りの資料として使うためにも工夫を要する。さらに、学んだことを深く心にとどめる構成になっておらず、これから思いや課題について考えるよう配慮を要する。⑥
1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○多様な教材を扱ってはいるが、心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力の向上に沿った資料が少ないので、配慮を要する。②						
2 内容の取扱い	○生徒が身近に感じができるような話題が取り上げられているが、「多様性・多面性」にやや比重が偏っている。対話を通して、考えが深められる内容を取り入れる工夫を要する。③ ○視覚的な印象付けや体験的な学習を通して、生徒が理解しやすいという利点はあるが、資料の内容を深めていく点では、教材の目標が薄れてしまうので、工夫を要する。⑥						
3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○「学びの記録」について、生徒が自分の考えをまとめて記録するには、記入欄が小さく、教師が評価する際の見取りの資料として使うためにも工夫を要する。さらに、学んだことを深く心にとどめる構成になっておらず、これから思いや課題について考えるよう配慮を要する。⑥						

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第2採択地区）

道徳		日文（日本文教出版株式会社）
総評		<ul style="list-style-type: none"> ○各教材に設定されている「考えてみよう」と「自分に+1」は、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されている。また、同様の場面に直面した際、未来を切り拓くための学力の向上にも配慮されている。また、道徳ノートと教科書の「考えてみよう」「自分に+1」はリンクしているので、生徒たちにとって論理的思考力・判断力、表現力等を育成しやすいよう配慮されている。 ○「学習の進め方」を設定していることにより、生徒たちが多面的・多角的に考えられるヒントになるよう配慮されている。 ○「学習を深めるヒント」のコーナーで考えを深める視点が示されているので、自分の考えを基に議論できるよう配慮されている。 ○各教材に設定されている「考えてみよう」と「自分に+1」は3年生では適しているが、1年生の発達段階では取り組みにくく、配慮を要する。 ○道徳の学習をまとめるためのノートが付属しており、題材ごとにまとめやすくなっているものの、「学習の進め方」や「参考資料」がランダムに挿入されているため、教材によっては、生徒たちのこれから生き方（未来志向）に結びつけることに配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○各教材に設定されている「考えてみよう」と「自分に+1」は、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されている。また、同様の場面に直面した際、未来を切り拓くための学力の向上にも配慮されている。また、道徳ノートと教科書の「考えてみよう」「自分に+1」はリンクしているので、生徒たちにとって論理的思考力・判断力、表現力等を育成しやすいよう配慮されている。④
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○「学習の進め方」を設定していることにより、生徒たちが多面的・多角的に考えられるヒントになるよう配慮されている。① ○「学習を深めるヒント」のコーナーで考えを深める視点が示されているので、自分の考えを基に議論できるよう配慮されている。③
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○各教材に設定されている「考えてみよう」と「自分に+1」は3年生では適しているが、1年生の発達段階では取り組みにくく、配慮を要する。② ○資料や挿絵の丁寧さが、印象を強めてしまい、生徒の気づきの幅が教科書のイメージに偏ってしまうので工夫を要する。③
	2 内容の取扱い	○特になし
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	○道徳の学習をまとめるためのノートが付属しており、題材ごとにまとめやすくなっているものの、「学習の進め方」や「参考資料」がランダムに挿入されているため、教材によっては、生徒たちのこれから生き方（未来志向）に結びつけることに配慮を要する。⑥

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第2採択地区）

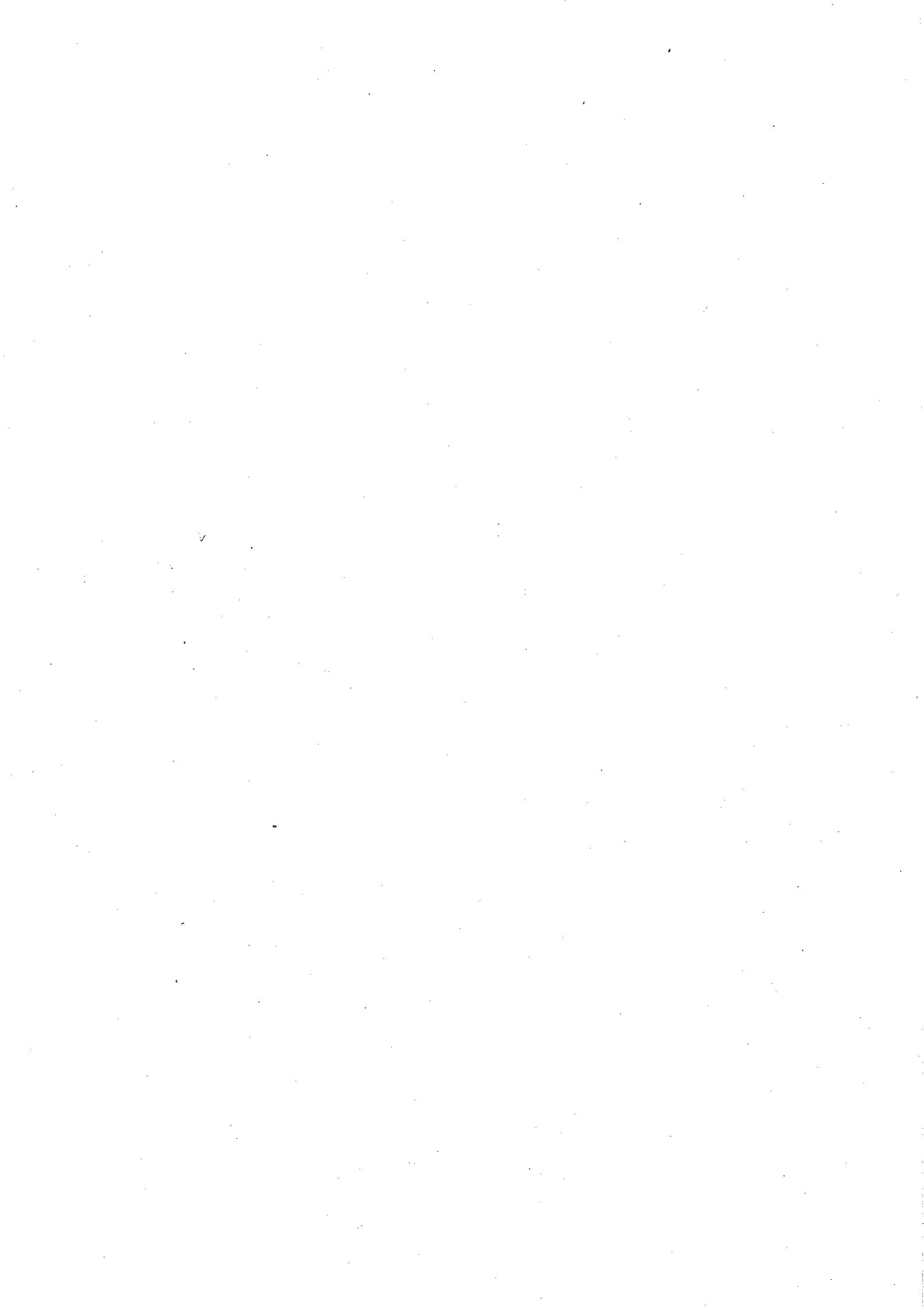
道徳		学研（株式会社学研教育みらい）
総評		<ul style="list-style-type: none"> ○「ユニット学習」として将来の自分の生き方、社会のあり方について考える教材が取り扱われ、未来を切り拓くための学力の向上に配慮されている。 ○読み物資料が、学校内での出来事など生徒にとって身近な事が題材となっているので、活発に意見交換がされることで、「考え方議論する」道徳の授業を実践するのに配慮されている。 ○学校生活で必要な「人」と関わるルールや、命の大切さなど、安心、安全に関する内容を順序だてて配置しているものの、いじめや情報モラルに関するテーマについて、生徒の日常に起こりうる具体的な場面を想定した題材に配慮を要する。 ○命の尊厳について「死」への偏りがある。「死」と向き合う内容を扱うことでも大切であるが、「生きることの意味」を深める方向性で命の尊厳を扱うよう配慮を要する。 ○「考え方」の欄は、教材の要点や中心発問となるところなので、もっと深める内容を明確に表すよう配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○「ユニット学習」として将来の自分の生き方、社会のあり方について考える教材が取り扱われ、未来を切り拓くための学力の向上に配慮されている。②
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○読み物資料が、学校内での出来事など生徒にとって身近な事が題材となっているので、活発に意見交換がされることで、「考え方議論する」道徳の授業を実践するのに配慮されている。③
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	<ul style="list-style-type: none"> ○物語形式の資料での挿絵は最小限にし、国際的・社会的題材を扱った資料では写真を効果的に使い、全体を通してまとまりがあり、見やすく配慮されている。③
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○「郷土の文化」と「災害からの復興」が関連付けられている。郷土の文化については、それぞれの地方ごとに深められる教材を扱えるよう配慮を要する。① ○学校生活で必要な「人」と関わるルールや、命の大切さなど、安心、安全に関する内容を順序だてて配置しているものの、いじめや情報モラルに関するテーマについて、生徒の日常に起こりうる具体的な場面を想定した題材に配慮を要する。④
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○命の尊厳について「死」への偏りがある。「死」と向き合う内容を扱うことでも大切であるが、「生きることの意味」を深める方向性で命の尊厳を扱うよう配慮を要する。① ○幅広い教材があり工夫されているが、スポーツを扱う資料がオリンピックやパラリンピックに関連したものに偏っているので、配慮を要する。⑦
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	<ul style="list-style-type: none"> ○「考え方」の欄は、教材の要点や中心発問となるところなので、もっと深める内容を明確に表すよう配慮を要する。⑥

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第2採択地区）

道徳	あかつき（廣済堂あかつき株式会社）
総評	<ul style="list-style-type: none"> ○「考える・話し合う」の発問では、問題を乗り越えようとする登場人物に同化し、同質の場面に直面した時の対応力を育む工夫がされている。 ○「考える・話し合う」の発問では、行動の理由を考えることにより、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されている。 ○「考えを広げる・深める」の項目で、自分の考えを基に討論したり書いたりするなどの言語活動を充実するよう配慮されている。 ○「考える・話し合う」の発問では、題材の内容から自分の生き方についての考えを深め、どう生きていくかを考える工夫がされている。また、挿絵が、場面を想像しやすく、課題について考えやすいよう配慮されている。 ○生徒が自己を見つめ、広い視野から道徳的諸価値について考えられるような内容が豊富であるものの、命の尊さを扱う教材では、「死」に向かう資料が多い。「生きること」に向き合い、生命の尊さに気づく資料を含むよう工夫をする。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連
	2 内容の取扱い
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）

令和3年度使用教科用図書 答申資料（第2採択地区）

道徳		日科（日本教科書株式会社）
総評		<ul style="list-style-type: none"> ○「書いてみよう」、「話してみよう」の項目があり、自分の考えを基に討論したり書いたりするなどの言語活動を充実するよう配慮されている。 ○「銀色のシャープペンシル」の発問では、次に活かそうとする未来志向にはつながりにくく、配慮を要する。 ○各教材の発問が、抽象的で論理的思考力・判断力、豊かな表現力等の育成につながりにくく、配慮を要する。 ○自分の考えを基に討論したり書いたりする言語活動の充実に配慮されているものの、「考え、話し合ってみよう。そして深めよう」で、「わたし」の立場での発問のみで、多面的・多角的にとらえるよう工夫をする。 ○「考え、話し合ってみよう。そして深めよう」の発問が、登場人物の心情ではなく、個人の意見を問うていて、深い学びにつながるよう工夫を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○特になし
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○「書いてみよう」、「話してみよう」の項目があり、自分の考えを基に討論したり書いたりするなどの言語活動を充実するよう配慮されている。 ③
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	<ul style="list-style-type: none"> ○文字の間隔が広く読みやすい。 ②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○「銀色のシャープペンシル」の発問では、次に活かそうとする未来志向にはつながりにくく、配慮を要する。 ② ○各教材の発問が、抽象的で論理的思考力・判断力、豊かな表現力等の育成につながりにくく、配慮を要する。 ④
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えを基に討論したり書いたりする言語活動の充実に配慮されているものの、「考え、話し合ってみよう。そして深めよう」で、「わたし」の立場での発問のみで、多面的・多角的にとらえるよう工夫をする。 ① ○情報モラル領域の内容が、1年「グループ」、2年「言葉の向こうに」だけなので配慮を要する。 ⑤ ○国際的な内容を扱う資料が歴史的資料に偏っている。留学を扱った資料においても、物事を広い視野から多面的・多角的に考えるという点において工夫を要する。 ⑦
	3 その他（外的要素・構成・配列・資料）	<ul style="list-style-type: none"> ○「考え、話し合ってみよう。そして深めよう」の発問が、登場人物の心情ではなく、個人の意見を問うていて、深い学びにつながるよう工夫を要する。 ⑥



(別紙2-2)

令和3年度使用教科用図書

調査の観点

(中学校用)

【第2採択地区版】

令和2年6月

大阪市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会

教科用図書の調査及び研究にあたっての留意事項

1. 調査の基本的態度

- (1) 「大阪市教育振興基本計画」等に示された基本的な目標に基づいて調査及び研究をすること。

めざすべき目標像

全ての子どもたちが学力を身に付けながら健やかに成長し、自立した個人として自己を確立し、他者とともに次代の社会を担うようになることをめざします。

そのために、社会が多様化し激しく変化する中で、国際化の進展や未曾有の災害の発生等に立ち向かう「生き抜く力」を備え、未来を切り拓く心豊かな子どもたちをはぐくむようにします。

基本となる考え方

- ・個人としての尊厳を重んじ、その意見を尊重するとともに、自由と規範意識、権利と義務を重んじ、自己の判断と責任で道を切り拓き、真理と正義を求め、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備え、グローバル化が進む国際社会においても強く「生き抜く力」を備えた子どもたちをはぐくむこと
- ・子どもたちが、我が国と郷土の伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた国と、自らが育ったこの大阪を愛し、大阪にふさわしい新しい文化の創造をめざすことになること

(平成29年3月改訂「大阪市教育振興基本計画」より)

- (2) 大阪市の教育施策との関連性に基づいて調査及び研究をすること。

2つの最重要目標

- (1) 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現
- (2) 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上

2つの「最重要目標」を達成するために重点的に取り組むべき施策

- (1) 全ての基礎となる幼児教育の普及と質の向上
- (2) 安全で安心できる学校、教育環境の実現
- (3) 道徳心・社会性の育成
- (4) 国際社会において生き抜く力の育成
- (5) 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組
- (6) 健康や体力を保持増進する力の育成
- (7) 地域に開かれた学校づくりと生涯学習の支援
- (8) 施策を実現するための仕組みの推進

(3) 今日的な教育課題に基づいて調査及び研究をすること。

今日的な教育課題

- (1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- (2) 論理的思考力・判断力、豊かな表現力等の育成
- (3) 道徳教育を通じた、豊かな心や創造性の涵養

※これらの観点をふまえつつ、新たな時代を生きる子どもたちの視点に立った配慮・工夫がなされているかについて調査及び研究を行う

2. 調査会を構成する者の資格要件及び責務

(1) 資格要件は、次のとおりとする。

各調査会において、教科用図書の採択に直接利害を有する者は、調査会を構成する者になることができない。教科用図書の採択に利害関係を有する者とは、特定の教科用図書が採択されることにより直接に利益または損害を受ける者であり、例えば次に掲げる者をいう。

- ア 教科書発行者の役員及び従業員並びにこれらの配偶者及び三親等内の親族
 - イ 顧問、参与、嘱託等いかなる名称によるを問わず、事実上教科書発行者の事業の運営に重要な影響力を有している者
 - ウ 教科書及び教師用指導書の著作・編集者（事実上、著作・編集に参加し、又は協力した者を含む）
 - エ ウの著作・編集者が団体である場合は、当該団体の役員及びこれに準ずる者
 - オ 教科書の供給の事業を行う者及びこれに準ずる者
- ※ 教科書採択に直接の利害関係を有しないまでも、教科書発行者から個別に協力ないしは意見聴取の依頼を受け、著作・編集活動に一定の関与を行うなど、特定の教科書発行者と関係を有する者を、調査員等として選任することは適当ではない。

(2) 責務は、次のとおりとする。

- ア 教科用図書の選定に関する事業内容を理解して、適正かつ公正な調査及び研究を行い、調査の経過及び結果を教科用図書選定委員会（地区部会）に報告しなければならない。
- イ 職務上知りえた秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。
- ウ 調査会を構成する者としての良識と自覚の上に立って、公正確保に留意し、いかなる疑惑をも招くことのないようにしなければならない。

国語選定基準

項目	観点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 言葉による見方・考え方を働きさせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 活動場面の設定や多様な学習活動の組み合わせについて工夫されているか。</p> <p>⑥ 学校図書館などを、目的をもって計画的に活用することについて工夫されているか。</p> <p>⑦ 読書に親しみ、進んで学習や生活に生かすことについて配慮されているか。</p>
3 その他（外的要素・構成・配列・資料等）	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

書 写 選 定 基 準

項目	観 点
1 大 阪 市 教 育 振 興 基 本 計 画 等 と の 関 連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内 容 の 取 扱 い	<p>① 字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くことができるよう配慮されているか。</p> <p>② 漢字の行書の基礎的な書き方を理解して、身近な文字を行書で書くことができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くことができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 目的や必要に応じて、楷書又は行書を選んで書くことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書くことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 文字を正しく整えて速く書くことができるようになるとともに、書写の能力を学習や生活に役立てる態度を育てるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 毛筆を使用する書写の指導は、硬筆による書写の能力の基礎を養うように配慮されているか。</p>
3 そ の 他 (外 的 要 素 ・ 構 成 ・ 配 列 ・ 資 料 等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

社会（地理的分野）選定基準

項目	観点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 社会的事象の地理的な見方・考え方を働きかせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察したり、公正に選択・判断したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようすることの大切さについての自覚などを深めることができるよう配慮されているか。</p>
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

社　　会（歴史的分野）選　　定　基　　準

項目	観　　点
1 大　阪　市　教　育　振　興 基　本　計　画　等　と　の　関　連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内　容　の　取　扱　い	<p>① 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働きかせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、多面的・多角的に考察したり、公正に選択・判断したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深め、国際協調の精神を養うことができるよう配慮されているか。</p>
3 そ　の　他　（外　的　要　素　・　構　成　・　配　列　・　資　料　等）	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

社　　会（公民的分野）選　　定　基　　準

項目	観　　点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 現代社会の見方・考え方を働きかせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 個人の尊厳と人権の尊重の意義を広い視野から正しく認識し、個人と社会との関わりについての理解を深めることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、公正に判断したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自國を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各國が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深めることができるよう配慮されているか。</p>
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

地図選定基準

項目	観点
1 大阪市教育振興 基本計画等との関連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>② 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 地図の読図や作図、景観写真の読み取り、地域に関する情報の収集や処理などの地理的技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 地図や関連資料から社会的事象についての様々な情報を効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 図版等について、学習を効果的に進めることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 効果的に地図を活用するための工夫がされているか。</p> <p>⑦ 社会科の学習内容と関連付けながら、活用できるよう配慮されているか。</p>
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

数 学 選 定 基 準

項 目	観 点
1 大阪市教育振興 基本計画等との関連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 数学的な見方・考え方を働きさせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 問題解決の過程を振り返り、概念を形成する学習活動について工夫されているか。</p>
3 その他（外的要素・構成・配列・資料等）	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

理 科 選 定 基 準

項目	観 点
1 大 阪 市 教 育 振 興 基 本 計 画 等 と の 関 連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内 容 の 取 扱 い	<p>① 自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 自然の事物・現象についての理解を深めることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 安全の確保や事故防止について、適切に取り扱われているか。</p> <p>⑦ 科学的な概念を使用して、自然の事物・現象を日常生活や社会と関連付けることについて工夫されているか。</p>
3 そ の 他 (外 的 要 素 ・構 成 ・配 列 ・資 料 等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

音 楽（一般） 選 定 基 準

項目	観 点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 表現および鑑賞領域において、思考、判断し、表現する一連の過程について工夫されているか。</p> <p>⑦ 言語活動の扱いについて工夫されているか。</p>
3 その他（外的要素・構成・配列・資料等）	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

音 樂（器楽） 選 定 基 準

項目	観 点
1 基本計画等との関連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい器楽表現を創意工夫することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりを理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 楽器の音色や響きと奏法との関わりを理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 我が国及び諸外国の様々な音楽のうち、指導のねらいに照らして適切で、生徒にとって親しみがもてたり意欲が高められたり、生活や社会において音楽が果たしている役割を感じ取ることできたりできるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 表現および鑑賞領域において、思考、判断し、表現する一連の過程について工夫されているか。</p>
3 その他（外的要素・構成・配列・資料等）	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

美術選定基準

項目	観点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 対象や事象を捉える造形的な視点について理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 安全の確保や事故防止について、適切に取り扱われているか。</p> <p>⑦ 表現および鑑賞の相互の関連について工夫されているか。</p>
3 その他（外的要素・構成・配列・資料等）	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

保 健 体 育 選 定 基 準

項目	観 点
1 基本計画等との関連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 体育や保健の見方・考え方を働きかせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解とともに、基本的な技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決を目指した学習活動について工夫されているか。</p> <p>⑥ 心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決を目指した学習活動について工夫されているか。</p> <p>⑦ 傷害の防止や健康と環境について、課題を発見し、その解決を目指した学習活動について工夫されているか。</p>
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ きし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

技 術 選 定 基 準

項目	観 点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 技術の見方・考え方を働きかせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深めることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 安全の確保や事故防止について、適切に取り扱われているか。</p> <p>⑦ キャリア発達を踏まえ、学習内容と将来の生き方との関わりを考えることができるよう配慮されているか。</p>
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

家庭選定基準

項目	観点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内容の取扱い	<p>① 生活の営みに係る見方・考え方を働きかせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて生活の自立に必要な基礎的な理解を図ることができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 家族・家庭、衣食住、消費や環境などに係る技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これから的生活を展望して課題を解決する力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ 安全の確保や事故防止について、適切に取り扱われているか。</p> <p>⑦ キャリア発達を踏まえ、学習内容と将来の生き方との関わりを考えることができるよう配慮されているか。</p>
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

外 国 語 (英語) 選 定 基 準

項目	観 点
1 大阪市 教 育 振 興 基本 計 画 等 と の 関 連	<p>① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。</p> <p>② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。</p> <p>③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。</p> <p>④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。</p>
2 内 容 の 取 扱 い	<p>① 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働きかせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。</p> <p>② 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解することができるよう配慮されているか。</p> <p>③ 聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。</p> <p>④ コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑤ 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことができるよう配慮されているか。</p> <p>⑥ ペア・ワーク、グループ・ワークなどの効果的なとり入れ方について工夫されているか。</p> <p>⑦ 小学校との接続を意識した内容について工夫されているか。</p>
3 そ の 他 (外 的 要 素 ・ 構 成 ・ 配 列 ・ 資 料 等)	<p>① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。</p> <p>② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。</p> <p>③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。</p> <p>④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。</p> <p>⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。</p> <p>⑥ 学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されているか。</p> <p>⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。</p> <p>⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。</p>

道徳選定基準

項目	観点
1 基本計画等との関連 大阪市教育振興	<ul style="list-style-type: none"> ① 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されているか。 ② 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されているか。 ③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されているか。 ④ 生徒の発達の段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されているか。 ⑤ 道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されているか。
2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ① よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てることができるよう配慮されているか。 ② 生徒が自ら道徳性を養う中で、自ら振り返って成長を実感したり、これから課題や目標を見付けたりすることができるよう配慮されているか。 ③ 生徒が多様な感じ方や考え方に対する中で、考えを深め、判断し、表現する力を育むことができるよう、自分の考えを基に討論したり書いたりするなどの言語活動を充実するよう配慮されているか。 ④ 問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等を適切に取り入れることができるよう配慮されているか。 ⑤ 情報モラルに関する指導の充実や、社会の持続可能な発展などの現代的な課題の取扱いに配慮されているか。 ⑥ 悩みや葛藤等の心の揺れ、人間関係の理解等の課題も含め、生徒が深く考えることができるよう配慮されているか。 ⑦ 多様な見方や考え方に対する接しながら、更に新しい見方や考え方を生み出すことで、よりよく生きる喜びを見いだせるよう配慮されているか。
3 その他 (外的要素・構成・配列・資料等)	<ul style="list-style-type: none"> ① 製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすいなど、生徒の視点に立ったものになっているか。 ② 文字の大きさ・フォント・行間などが適切であるか。 ③ さし絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されているか。 ④ ユニバーサルデザインに関して、障がいその他の特性の有無にかかわらず、生徒にとって読みやすいものになっているか。 ⑤ 目標や内容を踏まえて、教科横断的な視点も含め、効果的な指導が行われるよう構成・配列されているか。 ⑥ 学んだことをさらに深く心にとどめたり、これから思いや課題について考えたりすることができるよう配慮されているか。 ⑦ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されているか。 ⑧ 資料は、生徒が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、生徒の視点に立って工夫されているか。